



特定医療法人社団

鵬友会 ニュースレター

鵬友会ホームページ アドレス
<http://www.goodream.co.jp/hoyukai/>

発行: 2008年6月15日
発行責任者: 特定医療法人社団 鵬友会
事務局長 池島 守



財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価 認定証取得のまえとあと

事務局長 池島 守

湘南泉病院が2008.4.21に財団法人日本医療機能評価機構より病院機能評価認定証（認定第JC1466号（審査体制区分2）一般病院(Ver.5.0)）を交付されました。ちなみに、2008.4.21に新たに認定されたのは26病院で、認定病院数は2,489病院になりました。全病院数（厚生労働省「医療施設動態調査（2007.3末概数）」）は、8,892病院なので28.0%ということになります。

さて、湘南泉病院における取り組みを紹介しましょう。関係医療機関や患者さん、地域の方に病院を知っていただくため、2004.10.31に『湘南泉病院たより』を創刊し、患者さんやご家族の声に耳を傾ける為、2004.12.18に『患者様・ご家族様の声投書箱』を設置したところから、病院機能評価に関する取り組みは始まりました。

そして、自己評価調査票（一般病院Ver.5.0）について、部署ごとに自己評価を行ったところ、小項目532のうち269、50.6%が評点[c]でした。評点[c]は改善するか、補完するかなどして[b]か[a]に引き上げなければ、受審申込すらできないのです。これが是正に大きな発揮したのが末盛彰一副院長を委員長とする湘南泉病院機能評価対策委員会であり、推進役は最大勢力を誇る？看護部で、まとめ役は、日本医療機能評価機構との窓口を務めた地域連携室という組織でした。

何はともあれ、業務改善を図ることを目的に取り組んできた病院機能評価は、訪問審査や[改善

要望事項]、[留意事項]、[報告書指摘事項]など12項目について再審査を受審して、認定証の交付を受けることができました。

湘南泉病院が病院機能評価認定病院となったことによって、影のようにまとわりついていた“老人病院”という風評が消え、“一般・急性期病院”と正當に評価されることを期待しています。



病院機能評価 認定証

また、日本医療機能評価機構による病院機能評価は、いわゆる“相対評価”ではなく“絶対評価”です。怠れば怠けただけで評価され、努力すれば努力しただけの評価を受けることができます。このことに留意して、日々研鑽をお願いしたいと思います。

次は横浜ほうゆう病院、さらに新中川病院が湘南泉病院とともに病院機能評価認定病院となることをせつに要望します。

看護フェスティバル2008 開催!

フローレンス・ナイチンゲールの生誕日にちなみ、「駅前広場一日保健室」を開催しました。新中川病院では、5月14日(水)南万騎が原駅前にて行い、湘南泉病院では5月17日(土)三ツ境駅前広場にて、医師・看護師などの専門職が健康に関する相談に応じ、血圧測定、体脂肪測定などを行いました。

湘南泉病院



将来看護師さんになってくれるようお願いしております



新中川病院



TICAD

国際交流の場と評判



湘南泉病院 看護師 日高さんのお子さん

アフリカ・ベナン出身の夫と国際結婚して3人の子育て・仕事に奮闘中の湘南泉病院看護師 日高恵理子さん。その日高恵理子さんの知人が横浜・山下町に開いたカフェが、日本で暮らす外国人家族らの間に口コミで広まり、国際交流の場となっていると2008年5月25日(日曜日)の読売新聞に掲載されました。

『このカフェは「アース・リビング・カフェ」店の名前には地球に住む人みんなが、家族のようになってほしいという願いを込めた。』

2008年5月25日読売新聞より抜粋

新中川病院にて!

消防訓練

平成20年5月16日(金)新中川病院駐車場にて、火災発生に備え、出火場所の確認、通報、初期消火、患者様の救出などの訓練を行いました。

患者様の救出訓練では、病院職員が入院患者に扮し、担架での搬送、護送などの訓練を行いました。

今後も患者様の安全を守り、あらゆる災害に備えるためこのような訓練を継続してまいります。

